

(様式1)

座教総発52号

令和5年1月23日

文部科学大臣 殿

座間市長 佐藤 弥斗

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

座間市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度

(担当)

座間市教育委員会教育総務課

住所：神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号

電話：046-252-8375（直通）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年2～3月に担当部局による内部評価(一次評価)を実施。
令和4年3月に行政評価担当部局による内部評価(二次評価)を実施。
令和4年3月に第四次座間市総合計画の取組結果を作成発行。本市ホームページにも公表。

(2) 評価の方法

令和4年2～3月に担当部局による内部評価(一次評価)を実施。
令和4年3月に行政評価担当部局による内部評価(二次評価)を実施。
令和4年3月に第四次座間市総合計画の取組結果を作成発行。本市ホームページにも公表。

4. 総合的な所見

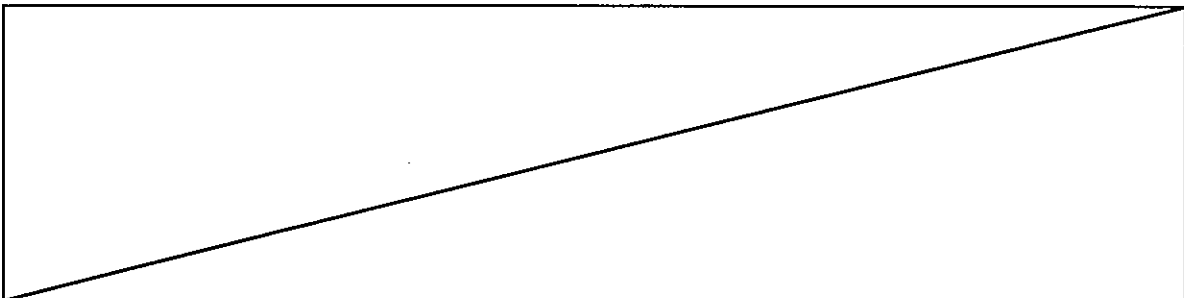
児童、生徒、教職員の安全確保及び避難所の確保として施設の耐震化の必要性は極めて高いため、学校施設環境改善交付金を活用し、積極的に構造耐震化に取り組み、平成23年度に全ての公立学校施設の構造耐震化が完了しました。
令和2年度は、施設整備計画に基づき、防災機能強化事業として、建築非構造部材の耐震対策工事を計画どおり実施しました。(令和3年度施工)今後も、学校施設環境改善交付金を活用しながら、学校施設の改善を行います。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

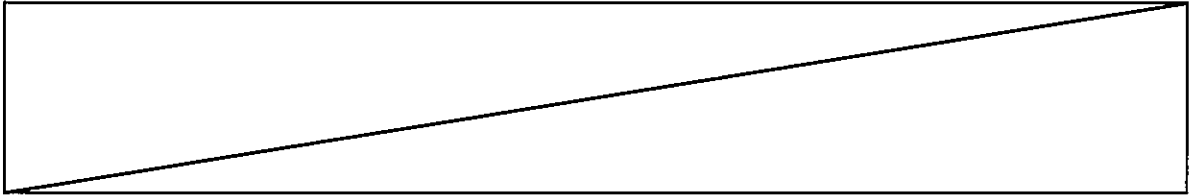
【所見】

栗原小学校、相模野小学校、相武台東小学校、西中学校の4校では老朽化した外壁等の剥落・落下防止のため改修工事を行い、安全を確保した。東中学校では老朽化した給排水管の破損防止のため、更新工事を行い、安全を確保した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

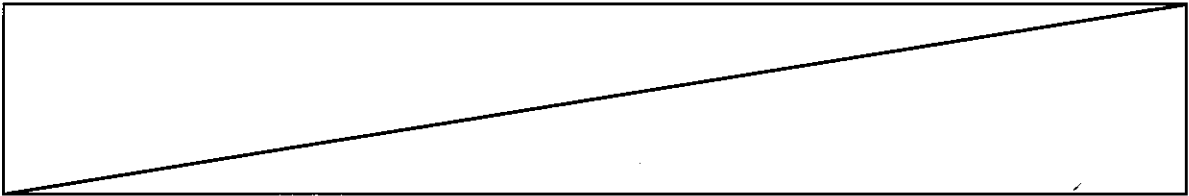
【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

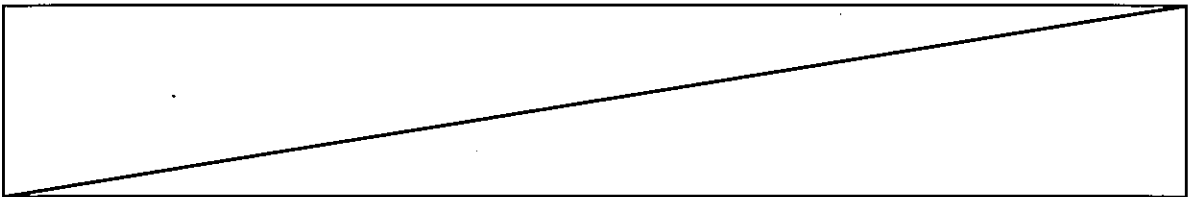
【所見】



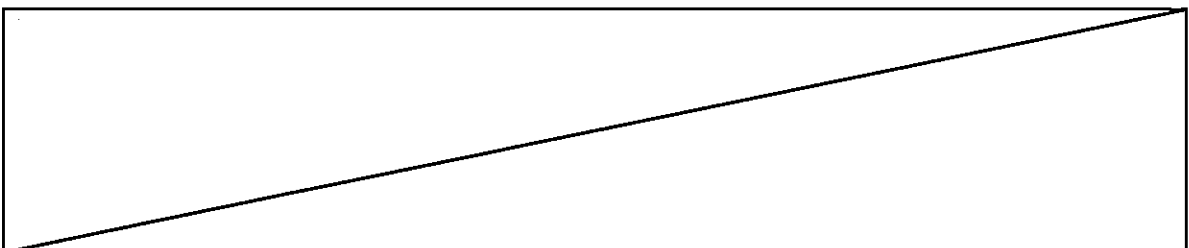
(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
栗原小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R3.6～R4.2	R4.3.10		
相模野小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R3.6～R4.1	R4.1.20		
相武台東小学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R3.4～R4.1	R4.1.25		
西中学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R3.6～R3.11	R3.11.29		
東中学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R3.6～R3.10	R3.11.2		